

| | |
|---------------|--|
| 氏名 | 板橋 華子 |
| 所属と職位 | つくば国際短期大学保育科 講師 |
| 主な資格と学位 | 音楽修士(東京藝術大学), 中学校・高等学校教諭一種免許(音楽) |
| プロフィール | 東京藝術大学音楽学部器楽科(ピアノ専攻), 東京藝術大学大学院音楽研究科を経てハンガリー国立リスト音楽院留学, ヨーロッパ各地で研鑽を積む 日本・ヨーロッパでの演奏活動に加え Officine Musicali del Borgo 講師, AGIS ローマ日本人幼稚園保育スタッフとして勤務(在イタリア) 帰国後(2015～)牛久市役所非常勤職員, つくば国際短期大学助教を経てつくば国際短期大学講師(現職), 共立女子大学非常勤講師 |
| 研究分野 研究テーマ | 芸術実践論, 子ども学および保育学, 教科教育学 (ピアノ演奏表現, 乳幼児の音楽性, レッジョ・エミアアプローチ) |
| 主な所属学会 | 日本音楽表現学会, 日本音楽教育学会, 日本モンテッソーリ協会(学会) 日本保育学会, 日本保育者養成教育学会 |
| 主な担当科目 | 幼児音楽 I・II・III, 音楽的表現指導法, 音楽表現実践演習 I・II |
| 主な著書・論文 | <論文・紀要>: 「遊びと感性表現の狭間で考えること -保育者養成校の“ごっこ遊び”を取り入れた授業実践の試み-」『つくば国際短期大学紀要第 45 輯』 「実践につながる音楽の演習授業研究(2)-ミュージカル演習にみる表現者のエージェンシー-」『つくば国際短期大学紀要第 49 輯』 <学会発表> ・板橋華子, 仲条幸一: 音への関心に繋がるポートフォリオ～ICT の活用は記録に見出す～, 日本音楽教育学会, 第 50 回大会(2019) ・板橋華子, 村上康子: 保育者養成における音楽のアレンジ, 日本保育学会, 第 76 回大会(2023) ・板橋華子: 子どもと「いま-ここ」をみるアトリエリスタ的存在の視点, 日本保育者養成教育学会, 第 8 回大会(2024) <演奏会> 東京藝術大学モーニングコンサート(東京,1996),東京藝術大学大学院修了演奏優秀者によるベーゼンドルファージョイントリサイタル(東京,2001), ピアノリサイタル“E.サティとその時代”(San Sperate,2002),ピアノリサイタル”P.ショーラの芸術とともに“(San Sperate,2003), ローマ市誕生 2758 周年記念事業室内楽リサイタル“コンサートと建造物 1900 年代-華やかな技巧による 1900 年代のフルート音楽(Roma,2005), Piano Concert Hanako Itabashi(東京,2013),Piano Recital HANAKO ITABASHI(東京,2014),アンサンブル ダ・ヴィンチデュオリサイタル(浦安市,2017), チェロとピアノのコンサート～歌の翼にのせて～(牛久市,2019) 他 |
| 主な社会活動 | マルビウ市立音楽学校音楽コンクール審査員(2013) 他 |